# 「新型インフルエンザ」についてのアンケート

### <調査概要>

調査方法: インサーチモニターを対象としたインターネット調査

分析対象者: 札幌圏内在住の15歳以上男女 調査実施期間: 2009年5月20日(水)~5月22日(金)

有効回答者数: N=435

全体	435名	100%
男性	204名	47%
女性	231名	53%

実施機関: 株式会社インサイト

## <結果の要約>

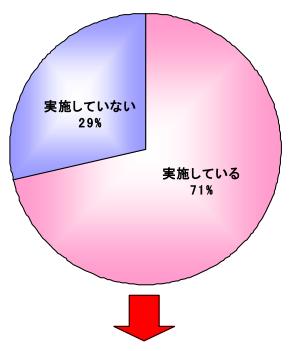
■「新型インフルエンザ」に対して、個人レベルで予防対策している割合は全体の7割を占め、具体的には 「手洗い・うがいをする」が上位に挙がる。

■企業レベルで予防対策している割合は6割弱で、具体的には、個人での対策同様、「手洗い・うがいをするように促す」が上位に挙がる。

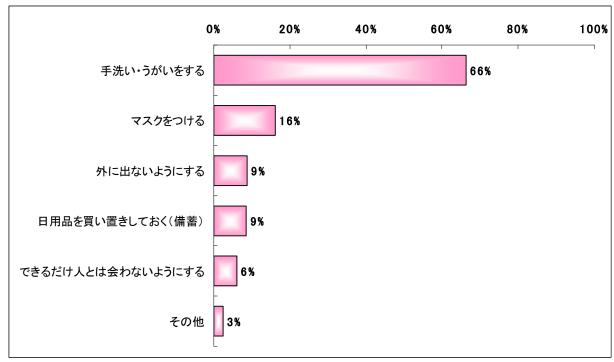
■政府の新型インフルエンザ対策について、「十分だと思う」と評価している割合は4割となっている。

# 【「新型インフルエンザA/H1N1」への予防対策】(個人)

Q:あなたは「新型インフルエンザA/H1N1」の感染予防のために何か実施していることはありますか。



#### ■具体的な個人の予防対策



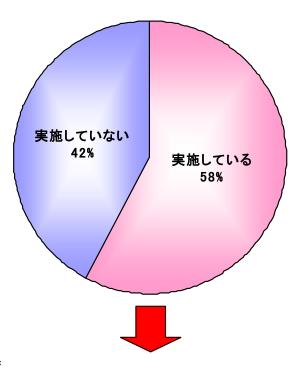
※Base:全体(N=435)

※Base:全体(N=435)

- ▶「新型インフルエンザ」に対し、個人レベルで予防対策している割合は全体の約7割を占める。
- ➤ 具体的な予防対策として、全体の6割強は「**手洗い・うがい」**を実施しており、「マスクをつける」は16%程度 にとどまる。

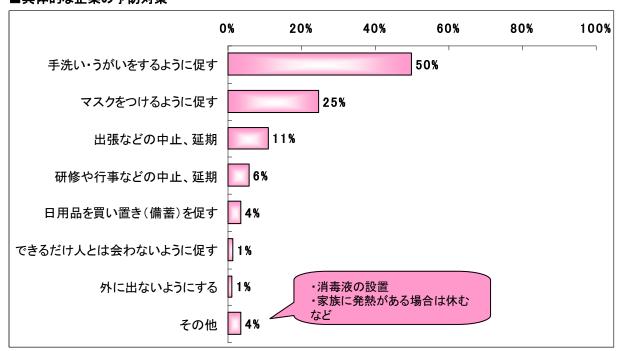
# 【「新型インフルエンザA/H1N1」への予防対策】(企業)

Q:あなたが所属している企業ではどのような予防対策を実施していますか。



※Base:有職者(N=277)

#### ■具体的な企業の予防対策

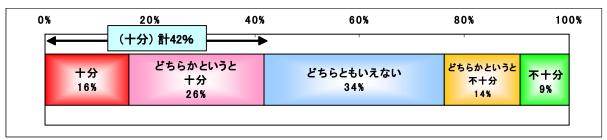


※Base:有職者(N=277)

- ▶ 有職者が所属する企業のうち何かしらの予防対策を実施しているのは6割弱。
- ➤ 企業としての具体的な予防対策では、「**手洗い・うがいをするように促す」**が最も多く、次いで「マスクを つけるように促す」となっている。

### 【政府の対策への評価】

Q:あなたは、政府の「新型インフルエンザA/HIN1」への対策は十分だと思いますか。





※Base:全体(N=435)

#### 【主要意見】

#### ◆十分/どちらかというと十分

- ・水際でくいとめる空港検疫はよくやったほうだと思う。(30代男性)
- ・ウィルスなので防ぐことは現実問題として不可能に近いので現状が精一杯と思う。ただ逆に必要以上に不安を煽っているようにも感じられる。(50代以上男性)
- ・甘いとは思いますが、弱毒性のようなので、現在の対策で可だと思います。強毒性のインフルエンザの流行があった時に備えての予行練習にはなったのではないでしょうか?(30代女性)
- ・TV、新聞などでも情報を伝えているし、対策はできていると思う。(40代女性)
- ・通常のインフルエンザのような対応で問題ないと思う。マスコミが騒ぎすぎで色々な情報が錯綜するような結果になっているけれどきちんとマスコミがきちんと伝えるべき。政府はCMなども含めきちんと今出来ることをやっていると思う。(30代女性)

## ◆どちらともいえない

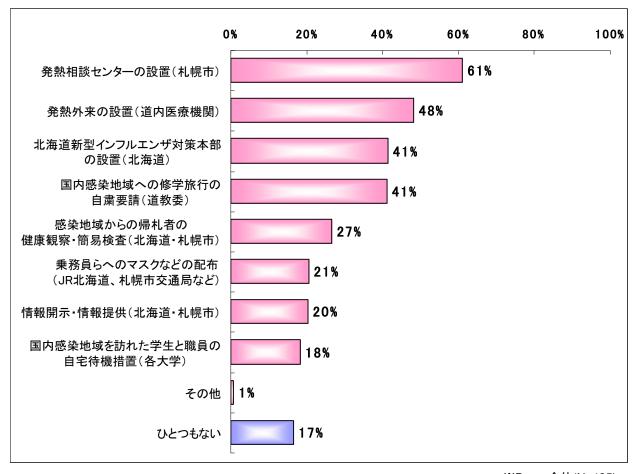
- ・はっきりした指針がなく、あいまいな態度だが、一応ある程度の対応をとっているから。(40代女性)
- ・対応はある程度できていると思うが、地方行政との連携が悪いように見える。(20代男性)
- ・「冷静に対処するように」と呼びかけているのに、あまりにも過剰で物々しすぎる。(50代以上男性)

#### ◆不十分/どちらかというと不十分

- ・いつのまにか世界有数の感染者数となっている為。(30代男性)
- ・検疫をすり抜けて流行しているし感染源の特定もできていないから。その一方で休校や修学旅行の自粛 要請などをしているが、そこまでする必要があるのか疑問。かみあっていない感じがする。(20代女性)
- ・政府と自治体の現場との意思統一ができていないので、混乱している。(50代以上男性)
- ・対策してた割りに感染者が思いもよらない渡航歴のない人から発見されたので、なんだろ?もっとちゃんと対策できないのかな~と思いました。(20代女性)
- ・これだけ蔓延してきていると、全国に広がるのは時間の問題。水際対策が出来なかった証拠だと思う。 (30代女性)

### 【行政機関・民間企業の取組みの認知度】

Q: あなたは行政機関や民間企業が実施している「新型インフルエンザA/H1N1」への対策を知っていますか。



※Base:全体(N=435)

➤「発熱相談センターの設置」は全体の約6割に認知されており、次いで、「発熱外来の設置」、「北海道新型 インフルエンザ対策本部の設置」、「国内感染地域への修学旅行の自粛要請」が続く。

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の 上、自由にご利用ください。

< その他のお問い合わせ先> 株式会社 インサイト インサーチ事務局

e-mail: info@insearch.jp